

# 「共町」ともまち

## たいら通信 第3号

〔発行元〕

〒901-0212

沖縄県豊見城市字平良188番地23

社会福祉法人 まつみ福祉会

桜山荘「共に生きる町」たいら

t e l : 098-996-4010

f a x : 098-996-4011

発行日：平成29年2月15日

### 地域と共にさらなる飛躍の年に！！

第4事業部長 川村 敦

緋寒桜が春の訪れを感じさせる今日この頃ですが、まだ厳しい寒さが続いています。くれぐれも体調に気をつけられて日々のご活躍お祈り致します。

さて、「共町」たいらにおきましては、昨年12月から福祉オンブズマンの導入し、今年4月からは、市民介護相談員那覇の第三者機関による、利用者相談窓口を設けています。「職員・施設に意見を言いたいけど遠慮してしまう・・・」等、中々言いづらいことでも、相談教育を受けた市民目線での第三者には、意見を言いやすいかと思えます。是非、ご活用下さい。

酉年

～ 初詣&成人式 ～



さくらんぼ4号館・未来館では、1月の屋外活動として、新年にふさわしく波之上宮へ初詣に出かけ今年1年の健康祈願をしました。

また、さくらんぼ4号館 伊志嶺祐太さんは、今年二十歳を迎え大人の仲間入りをしました。1月13日に「共に生きる町」たいらにおいて祐太さんの成人式を行いました。

祐太さん、成人おめでとございます。



今年の合言葉「利用者・職員みんなでつくる笑顔の輪」

### 施設内研修会から

#### ○事業所に求めること

講師 山川朝敬 氏  
(機能訓練 豊桜利用者)

平成28年10月16日(金)18時から、施設内研修の一環で、利用者の視点から「事業所に求めること」と題して、山川朝敬氏に講演をお願い致しました。豊桜における訓練及び職員とのコミュニケーションをとおして感じたこと、心の葛藤、自立までの道のりまで利用者の立場、目線で語っていただきました。

その中で伝えたかったことは、「事業所を訪れる利用者がどんな気持ちでいるのか、どんな支援を求めているのか」「利用者与会話し信頼関係を築くことの重要さに気づいてほしい。」「精神面でどう寄り添ってもらえるのかを期待し訓練に取り組んでいる姿勢を見てほしい。」など率直な意見に、多くの職員がうなずきながら真剣に聞き入っていました。

業務に追われ、希薄になりがちな利用者様とのコミュニケーションの大切さに改めて気づかされた有意義な研修となりました。

### 恒例となった、楽しいXマス会 28.12/19



歌やダンス、マジックショーで盛り上がったクリスマス会！！

### もみじ学童・キッズ 4号館のお仕事体験 12/26



平成28年度見聞提案型ボランティア推進事業の「移動型若年福祉体験」が12月26日、桜山荘「共に生きる町」たいらで開催されました。当日の授業は、楽しく、より身近に動物に触れ、職業観を育んでおくと、ユニバーシティモードカレッジの美作潤徳講師3人が、学童の子どもたちに指導。1、2年生と3、4年生の2グループに分かれた子どもたちが、本格的なプロの道具を使ってメークアップ、ネイル、特殊メイク体験しました。

# 事業所活動



## 就労継続支援事業所A型 ケラジオブセンター4号館

\*12名のクリーンキーパーが施設の  
きれいを維持しています。



○清掃業務を主な活動として、施設内就労、  
施設外就労に取り組んでいます。



## デイサービスセンター 未来館

### いししょうがちでーびる

去った1月28日は旧正月。糸満市は、海人（ウミンチュ）のまちで、昔から旧暦で行事が行われています。今回はさくらんぼ4号館とデイサービスセンター未来館との合同で糸満漁港の大漁旗を見に行きました。糸満漁港には、たくさんの大漁旗が掲げられ、とても賑やかな彩りを観ることができました。テレビの取材も来ていて、利用者様のインタビューがテレビで放送されましたよ！

